

早稲田大学 大学院教育学研究科 出題意図および解答例

年 度	2026年度
試 験 日	2026年2月5日
研 究 科	教育学研究科
課 程	博士後期課程入試
専攻・コース等	教科教育学専攻（国語科教育学・国語科内容学）
入 試 制 度	専門職業人入試
試 験 科 目	小論文

出題意図及び解答例（解答のポイント）

【注意事項】

- ※公開する解答例には、別解がある場合があります。
- ※お問い合わせいただいた内容は本学で確認し、必要がある場合には、入学センターWebサイトに掲載いたします。個別に回答することはいたしません。
- ※お問い合わせ先：早稲田大学入学センター nyusi@list.waseda.jp

■（出題意図）

設問 1

国語科教育学に関する理論的な文献や資料を的確に読み取り、その内容を理論的に分析し、自らの観点から論述する力を評価・判定する。

設問 2

古典教育に関する理論・知見とともに、中古文学にかかわる文学史や読解力を確認し、評価・判定する。

設問 3

近代文学に関する理論的・実証的な文献や資料を的確に読み取り、その内容を理論的に分析し、自らの観点から論述する力を評価・判定する。

■解答例（解答のポイント）

設問 1

問 1 記述問題につき解答例は示せない。

解答のポイント/評価のポイント

- ・国語教育分野に関する知識、文章内容を理解する理解力とそれらを総合する思考力を評価した。

問 2 記述問題につき解答例は示せない。

解答のポイント/評価のポイント

- ・基本的な知識への理解と、それを適切に表現する文章力を評価した。

問 3 記述問題につき解答例は示せない。

解答のポイント/評価のポイント

- ・経験と知識を敷衍する思考力と、それを適切に表現する文章能力を評価した。

設問 2

一 記述問題につき解答例は示せない。

解答のポイント/評価のポイント

- ・ 古典教育に関する知見と経験、それを敷衍する思考力、知識や考えを適切に表現する文章力を評価した。

二

問一 資料を正確に解読できるかを確認し、評価した。

問二 文学史。春秋優劣論についての理解を評価した。

問三 文学史。平安時代の美意識の変遷についての理解と、表現力を評価した。

問四 文学史。斎宮をめぐる文学についての理解と、表現力を評価した。

設問 3

一 記述問題につき解答例は示せない。

解答のポイント/評価のポイント

- ・ 課題文の内容を適切に理解できているかを評価した。

二

① 近代文学・文化に関する研究史を踏まえた作品理解ができているかを評価した。

② 課題作品の表現の特徴を適切に論じられているかどうかを評価した。

以 上